

# 国語科 中学校 2年

単元名 古典に親しむ  
「仁和寺にある法師」  
—「徒然草」から—  
光村図書 「国語2」

## 単元の流れ（全5時間）

### 【第1次】

#### 主な学習内容

第1時 原文を繰り返し音読し、読み慣れる。  
歴史的仮名遣い、文章の構成を理解する。

### 【第2次】

#### 主な学習内容

第2時・第3時 古文の表現に慣れ、その特徴をつかんで読み味わう。  
この段のおもしろさをとらえる。  
場面の状況を理解し、作者の考えを読み取る。

### 【第3次】

#### 主な学習内容

第4時 条件に応じた作文「現代版仁和寺にある法師」を書く。

作文の条件はこちら

CLICK

#### 「活用」の力育成のために

原文を理解した上で、地図を読み取り、想像力をふくらませる。

生徒の作品

CLICK

### 【第4次】

#### 主な学習内容

第5時 グループに分かれ、優秀作品を選ぶ。  
優秀作品の朗読を聞く。「仁和寺にある法師」の主旨を理解する。(本時)

#### 「活用」の力育成のために

話し合いの中で、相手を意識して自分の考えを表現するとともに、互いの考えを聞く姿勢を育てる。

#### 単元目標

- 古文をくり返し音読し、文章の内容や優れた表現を味わい、登場人物や作者の思いなどを想像する。

#### 単元構成の意図

内容の読み取りがより正確になるように、条件作文を最後に置いた。  
また、内容理解の前段として「読み慣れ」を行う。その際、一斉読みや指定読みなどを織り交ぜ、古文のリズムを楽しむ態度を育成する。  
さらに集団解決の場として、グループごとに優秀作品を選ぶ活動を設ける。

#### 「活用」の力を育てるポイント

- ①現代版「仁和寺にある法師」を書くことにより、原文の読解を深める。
- ②相手を意識して自分の考えを表現させる機会を確保する。
- ③話し合いをさせることにより、互いの考えを聞く姿勢を育て、その中で多面的に思考する力を育成する。

本時の流れへ

評価問題

CLICK

HOME